



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者 中川彦市兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美 主の祈り	新251	主イエスの御側に	—	同
讃美 交誼	新283	主よわがそばをば	—	同
祈 報	詩 篇	138 : 1 ~ 8	—	同
聖 説	書	ルカ 17 : 11 ~ 19	司 会 者	渡邊貞雄師
献 頌	新266	罪咎を赦され	—	岡山信子姉
祝	新 63	父、御子、御霊の	—	(起立) 一同 渡邊貞雄師

「イエスの足もとにひれ伏して感謝した。彼はサムリア人であった。」  
ルカの福音書 一七・一六

受 = 北村兄 / 操 = 中川姉 / A = 小坂姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊貞雄  
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2023年2月26日 VOL. 47-09 No. 2417

URL <http://matukyo.com/>  
Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 今朝は2月最後の聖日です。毎日、朝ごとに新しい恵みを受け取りましょう。  
『それは朝ごとに新しい。  
「あなたの真実は偉大です。」』  
(哀歌3:23)
- ▼ 3月の「教会奉仕者表」ができております。教会としても群としても、今年度の良き締めくくりの月となるようにお祈りください。
- ▼ 2月末まで、COG各教会は

「教会総会」を開催中です。事務的な整理のためにも、ぜひお祈りください。

- ▼ 川崎南部教会の百代先生は、3月13日(月)に大きな手術を受ける予定です。お祈りください。



# にれ はみ

2023年2月19日  
聖日礼拝  
ルカ15:11~32  
「息子を持つ父」  
説教 渡邊貞雄 師



時々雑誌に「まちがい探し」が載せてある。「放蕩息子のたとえ」の中に、主イエスの時代（中東のパレスチナ）には、あり得ない間違いが織り込まれている。

## I、財産分与（贈与）は

最初の間違ひは、財産を親の元気なうちに分与することは、当時はなかった。なぜなら、親に向かって早く死ねとの失礼で、恥ずかしいことと思われていたから。

弟息子は開口一番、自分の分の財産分与を要求した（11、12）。また父親も快諾して、分けてやったように書かれている。

次の間違ひは、中東の父親は戸口で人を待つ習慣がないこと。それは母親の仕事だった。しかしここにはじっと待つ父親の姿がある。まさに日本の「岸壁の母」のイメージである。

## II、このたとえの意味は

弟である人間の罪（自己中心）を浮き彫りにした。弟息子は「何日もしないうちに…すべてのものをまとめて…遠い国に旅立った」。罪は一時もじっとしていない。すぐに行動したが、結

果は「放蕩して」とある（13）。「放蕩」とは「むこう水に浪費する」ことを意味する。

父が努力した財産を、何の人生設計もビジョンや計画もなくドブに捨てるように浪費した。自分で掘った穴のドンドン底に落ちた。しかしその時に見えるものがある。自分の本当の姿、人の冷たさ、豚の幸福、死の恐怖、最後に父親の愛の姿である。

## III、偉大なる神の愛

父である神の愛は偉大で、常軌を逸している。またその愛は兄にも向けられていた。

弟は「お父さん…息子と呼ばれる資格はありません」と告白した（18~21）。自分の人生を「ごめんなさい」と精算したのである。ティモシーケラーは、このたとえを「放蕩」で纏めた。「これは父も弟も兄も三者とも放蕩したのだ、大浪費家一家だ」と表現した。

父の愛を受けた主イエスは、喜んで十字架の道へ進まれ、私たちの救いの御業を達成された。この常軌を逸する神の愛に、主イエスの愛に、私たちはどう応えたらよいのだろうか！



## ◎5月競売、世界最古のヘブライ語聖書公開 競売大手サザビーズ

ズは2月15日、ニューヨークで5月に競売に出される1000年以上前のヘブライ語聖書を公開した。ニューヨーク発AFP＝時事通信によって紹介する。これまでに発見されたヘブライ語聖書の中で最古とされる。

出品されるのは「サスン写本」で、9世紀後半～10世紀初頭に書かれた。落札価格は歴史的文書としては過去最高の5000万ドル（約67億円）に届く可能性がある。

写本の名は、ユダヤ教古文書の個人収集家デービッド・ソロモン・サスン（1880～1942）にちなんでいる。

## ◎教皇、ニュージーランドのサイクロン被災者に寄り添う

バチカン・ニュースによると、教皇フランシスコは2月19日、日曜正午の祈

りで、地震で深刻な被害を受けたシリアとトルコ、戦争に苦しむウクライナ、サイクロンに襲われたニュージーランドに思いを向け、自然災害や戦争などのために苦しむ人々に寄り添いを表した。

この集いで教皇は、「イエスの愛は、わたしたちが困難にある人々の状況に心を動かされることを願われている」と強調、特に地震により多数の犠牲者を出したシリアとトルコ、劇的な日常をおくるウクライナの国民、また紛争や、貧困、自由の欠如、環境破壊等に苦しむ世界各地の多くの人々に思いを向けた。

## ◎ミュンヘン会議開幕 兵器供与の加速呼びかけ

ミュンヘン発ロイター通信によると、ウクライナのゼレンスキー大統領は2月17日開幕したミュンヘン安全保障会議でオンライン演説し、ロシアの侵攻を打ち負かすために兵器供与を加速させるよう同盟国に訴え、ためらいや遅れは他国の安全保障をも脅かすと警鐘を鳴らした。

## ◎2/22 (水) 祈禱会 「食べて聞く世界」 渡邊師 イザヤ55：1～3 受難とイースターに向かう中、イザヤ書の素晴らしいみことばに出会いました。ここに2つお勧めがある。

①「良いものを食べよ…そうすれば元気づく」(2)。何でも食べれば健康かという、それは逆であり体を壊し病気になる。霊的な食物ならなおさら慎重に、選んで食べなければならない。

②「耳を傾けよ…そうすれば…生きる」(3)。語られ届けられる声に心せず、失敗することがある。慎重に注意して聞く時、霊的な世界は生き生きとされ続ける。

この大切な「食べる」と「耳を傾けること」を身につけて、信仰の歩みが絶えず輝くものとさせていこう。



## 「今後の集会予定／教会情報」

◎ 3/1(水) 定例祈禱会 (PM7:00)  
(ZOOMにて開催中)

◎ 3/4(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎ 3/5(日) 聖日礼拝 (AM11:00-)

◆ 祈禱会(司)渡邊師(説)頼子師

● 来週礼拝 ルカ 19 : 1 ~ 10

● 主 題 「木に登るザアカイ」

## 定期集会のご案内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈禱会 (火土) 朝 6:30~ 7:00

◇ 祈 禱 会 (水) 午後 7:00~ 8:15

## 来週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 北村兄

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 幸子姉

◎ 受 付 北村姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ ア ハ ン な し

▽ ホ レ ブ な し

▽ 教会ナビ 随 時

▽ 昼食当番 な し

▽ アッシャー 中川姉

▽ S S 入力 中川兄

▽ PPT操作 中川兄

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》  
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」 (創 49・22)

## 礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



ありがとう。  
しあわせに  
いえる。  
ありがとう。

